ご縁をいただいたお客様にお届けするニュースレター　　平成 30 年 7 月（絶賛発酵中、HP！）

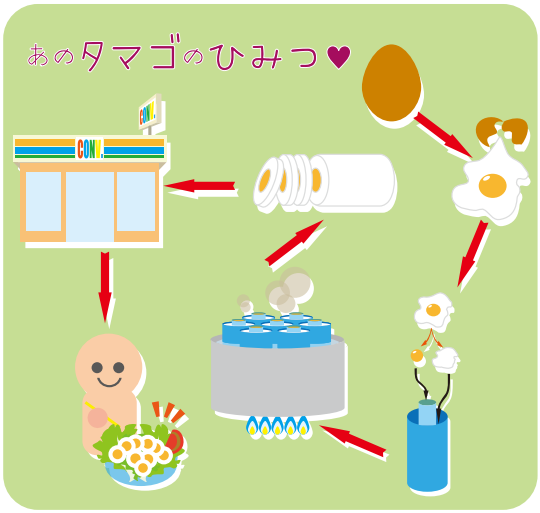
月刊 地球基地

ごあいさつ

四万六千日、お暑い盛り。アースベースのノザワです。

暑中見舞いがめっきり減ってしまったそうです。個人的には好きで、一枚一枚手書きで出しているのですが、どれもこれも梨のつぶて。秋になってでも返したかまやつさんは偉いと思いますね。バンカラではないようです。年賀状と暑中、年に二回の『元気ですよ』という言の葉の便り。美しい日本の文化なので、今年はあの人にこの人にと、ちょっと時間をとって綴ってみてはいかがでしょうか。

ないしょの話



とりわけて関係無い事なのですが（いつもじゃい）、こないだ“知ってしまった”お話です。すげえ誰かに言いたいので言ってしまいましょう。コンビニなどで売っている玉子サラダありますね。あの玉子、いつも同じ大きさで、端っこが無いなあ、なんて思った事無いでしょうか？玉子サンドやタルタルソースなどに使われる？などと解釈していましたが、その実態は違いました。なんと工場で黄身と白身を一旦別にして、専用の容器に入れて湯煎し、細長い卵を作っているそうです！で、スライスして…という、なんとも無駄の無い使用方法。ちょっと策略を感じながらも、技術を感じますね。はい、これ“ないしょの話”。ちなみに筆者はタマゴ嫌い(笑)。

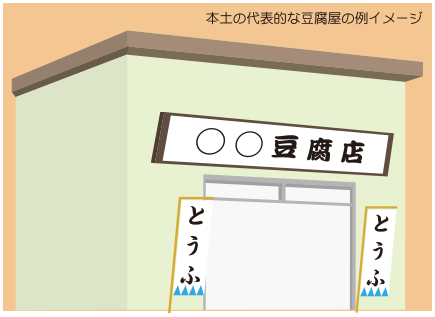
もしも備えがあったなら

EB サポートサインが本格始動しました。緊急の時に活躍するスーパーアイテムです。兼ねてより絶賛発売中でしたが、この度アスベメンバーも組み立ての練習に着手、本格始動に相成ったのです。練習を積むにつれて時間が短縮され、クオリティが上がっていっております。こちらの商品は皆様誰にも心に持つ「もしも」を手助けできる商品です。いつ訪れるか分からない災害や急病、こんな時、１、２の３で先ほどまで案内板だったものが車椅子に、受付台だったものがストレッチャーにトランスフォームするのです。外見を気にせず、応急が出来る優れものなのです。

『備え』とは心の準備でしょう。だからと言ってあまりに用心してしまうと“憊”になって疲れてしまいます。この商品のようにうまく心を隠せれば『備』になるのです。ちなみにですが、このストレッチャー、寝心地は抜群です。

島人ぬもの

東京…いや、アースベースのある小松川から約 4000km、琉球諸島は沖縄県に看板の転化系（？）を見つけました。沖縄県のいくつかのお店では、なんと壁に直接文字が書かれているのです。通常は、例えば「豆腐」と看板に書いたり、アスベで言うなら出力したりカットしたものを貼付けてから掲げます。なんて事の無い普通の光景ですね。ところが、沖縄は違うのです。本当に壁に直書き。看板らしきものが無い店もあるのです。



たぶん流れとしては、請負った職人が「まかせるさぁ、なんくるないさぁ」と言いながらうちなータイムで到着、「『豆腐』ね～。わかったさぁ。ここね。いいよぉ」。と足場を組んでペンキ用意。それいくさぁ、とずばずばと書いて行く。たぶん小一時間かからずに書いているでしょう。「終わったよぉ～」という言葉と共に、職人技炸裂。良い字でいい場所に文字が完成している。「これこれ、これさぁ」と依頼主は感心。指笛が鳴らして祝杯…といったところでしょう（もっとも、全部推測からなるフィクションさー）。

こだわり

先日、月曜にもかかわらず夜更かしして TV を視ていましたら（これが楽しみなのだ）、『手書きにこだわる看板屋』というのが紹介されて、目が釘付けにされました。使うものは下地に筆一本、文字の大きさをとる小さなアテのみ。そこへフリーハンドでズバッ！寸分違わずそこには丸ゴシックで番組名が！さらにはいくつもの書体を書け、物を選ばずそれを仕上げる！なんというレタリング力と勇気とこだわり根性！思わず『お見事！』と真夜中なのに声を上げ、膝を打ったのは言うまでもありません。このお店には祖があって今がある。ご主人さん曰く「味わいがある」。うむうむと久しぶりに感心しきりの数分間でした。いやはや、いるんですねえ、これぞ看板屋の本質です。感動すらありました。ちなみに『自分の所は“カッティングシート”だった』ってオチが付きます。「紺屋の白袴」もとい「手書き看板屋のカッティング看板」でしょうか。

編集後記

暑くなってまいりました。暑さはもちろん、その寒暖の差、急なゲリラ豪雨などに注意してお過ごし下さい。

【月刊地球基地】　発行人：一般社団法人　EARTH BASE

健常者と障がい者が一緒になって看板・サイン・ポスターなどを製作しています。

〒132-0034　東京都　江戸川区小松川　3-2-1　テクノタウン 306

TEL：03-5875-5941　FAX:03-5875-5942　mail：info@earth-b.jp　URL：http://www.earth-b.or.jp/